

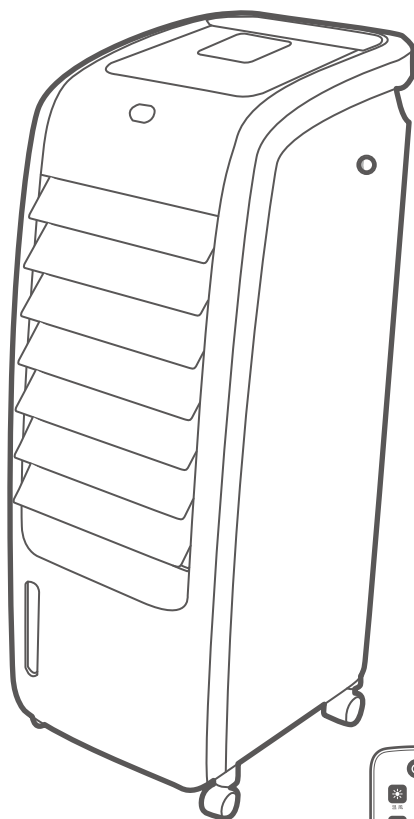
取扱説明書

HOT & COOL WITH MOIST

ホット&クール モイスト

品番

AHC-880R



リモコン

- この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管しいつでも見られるようにしてください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本製品について	1
安全上のご注意	2-4
各部のなまえ	5-6
ご使用のまえに	7
ご使用方法	8-9
お手入れ	10-11
別売品	11
故障かな?と思ったら・仕様	12
アフターサービス	13
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

本製品について

① 涼風 / 加湿のしくみ

① 水を吸い上げる

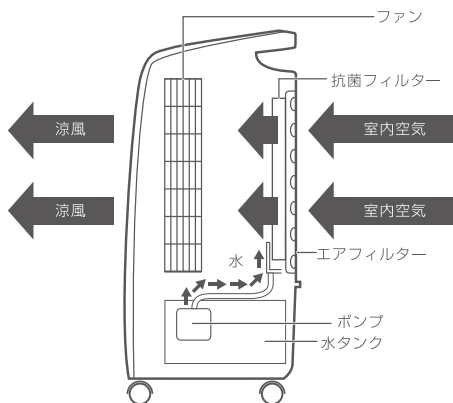
水タンクの水をポンプで吸い上げ、抗菌フィルター全体を湿らせます。

② 風の温度が下がる・加湿する

湿った抗菌フィルターを風が通り抜ける際、水の蒸発によって気化熱を奪われ、風の温度が低下します。同時に空気を加湿することもできます。

⚠ 注意

気化熱作用で温度を下げるため、周囲の温度・湿度によっては多少効果に差が出る場合があります。



② 知っておきたいこと

■ 涼風 / 加湿運転には水が必要です。

涼風 / 加湿運転をおこなう際は水タンクに水を入れてください。水が入っていない場合は、涼風 / 加湿運転になりません。涼風運転する場合は、水の他に冷却ボックスが必要になります。

■ お部屋を冷やすことはできません。

この製品はエアコンやクーラーとは違い、お部屋を冷やすことはできません。湿度が高い場合は気化しにくく、涼風 / 加湿効果が得られない場合があります。

■ 使用後は必ず水の入れ替えをおこなってください。

水タンクに長時間水を入れたままにすると、カビ・異臭・雑菌の繁殖の原因になります。使用後は必ず排水・お手入れをおこなってください。

■ フィルターは「フィルター洗浄目安」ランプ点灯を目安にお掃除してください。

エアフィルター / 抗菌フィルター / フィルターパッドにホコリ等がたまると故障などの原因になります。ランプが点灯したらお掃除をしてください。(ランプ点灯の目安は、約100時間使用した後です。) また、しばらくお使いにならない場合は抗菌フィルターを十分に乾燥させてください。

■ 水タンクの外側が結露する場合があります。

周囲の温度・湿度が高いときや冷却ボックスを使用した場合には、結露が発生しやすくなりますので、こまめに水を拭き取ってください。

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

本製品は送風によって涼感を得ること、採暖、室内の加湿を目的として一般家庭用に生産された製品です。これ以外の用途では使用しないでください。



警告

- 本製品は修理、分解、改造を絶対にしないでください。

発火したり、異常動作でケガをする恐れがあります。

- 機械部等の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。

感電・ショートする恐れがあります。

- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。

爆発・火災の原因になります。

- 本体に水をかけないでください。温室・浴室など高温多湿で、機械部に水のかかる恐れがある場所では使用しないでください。

漏電・感電・ショートなどの原因になります。

- 直射日光の当たらない場所に設置してください。

本体の変質・変色の原因になります。

- 交流100V以外では使用しないでください。

異常発熱して、火災の原因になります。

- 電源コードを傷ついたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。

また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。

- 電源コードが破損した場合、ご自分で修理しないで必ず弊社アフターサービスへ修理を依頼してください。

発火や感電・ケガをする恐れがあります。

- 延長コードは絶対に使わないでください。

壁のコンセントは2口、3口であっても、本製品をお使いのときは単独でお使いください。

コンセントや電源プラグ・電源コードが異常発熱し、発火の原因になります。



禁止



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。

感電・ショート・ケガの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください!

⚠ 注 意

- 小さなお子様や身体の不自由な方など補助を必要とする方だけの使用や、幼児の手の届くところでの使用はしないでください。
また、お子様が本製品で遊ばないよう必ず保護者の方が注意するようにしてください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 小さなお子様・年配の方がもたれたり押したりしないようご注意ください。
転倒すると大変危険です。必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 風を長時間、直接身体に当てないでください。
健康を害することがあります。特に乳幼児・お年寄り・ご病気の方にはご注意ください。
- 本体を横にねかせて使用しないでください。
故障の原因になります。
- 水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
故障・事故の原因になります。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
故障・事故の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
健康を害することがあります。特に乳幼児・お年寄り・ご病気の方にはご注意ください。
・ガスレンジ等の炎のちかく
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所
- 壁・家具・カーテン・衣類の近くでは運転しないでください。
シミ・変色・変形の原因になります。
- 送風口やモーター可動部に指などを入れないでください。
ケガをする恐れがあります。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
故障の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
本製品は屋外や業務の使用を目的とした仕様になっていないため、故障の原因になります。
- 電源コードを収納していない状態で本体を移動させないでください。
電源コードをキャスターで踏んだり摩擦で擦れ、故障・火災・ショートの原因になります。
- ルーバーにテープ・シールなどを貼った状態で運転しないでください。
故障・事故・異音の原因になります。
- ルーバーを手で無理に動かそうとしないでください。
手動で調節できる仕様では無いため、ルーバーが折れる可能性があります。
- 温風運転中や運転直後はルーバー(送風口)など熱い部分には触れないでください。
やけどの原因になります。
- 冷却ボックスのフタは開かないので、無理に開けようとししないでください。
小さなお子様が中の液体を飲んでしまったり、目に入ってしまうと大変危険です。
- 犬や猫などのペットの冷暖房用には使わないでください。
ペットが本体や電源コードを傷つけ、火災・故障の原因になります。
- 各フィルターのお手入れをおこなわずに使用しないでください。
カビ・におい・雑菌が発生し、健康を害する原因になります。お手入れの後はしっかり乾燥させてからご使用ください。
- 涼風運転の際は、電気製品・時計・パソコンなどの精密機器付近に本体を設置しないでください。
湿気により故障・誤動作の原因になります。
- 水タンクに水が入った状態で本体を揺らしたり傾けたりしないでください。
水漏れの原因になります。
- 水タンクを外した状態で運転させないでください。
故障・水漏れの原因になります。



禁止

安全上のご注意 (つづき)

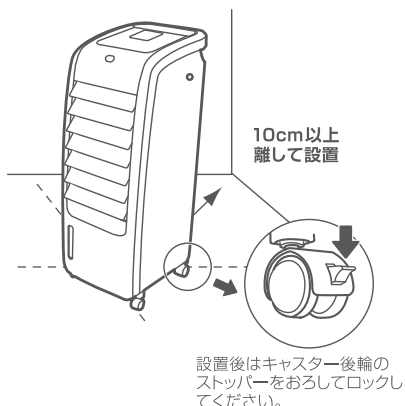
必ずお守りください!

⚠ 注 意

 禁止	●運転中に水タンクを引き出さないでください。 床に水が漏れる恐れがあります。 ●水タンクに水を入れたまま、本体を移動させないでください。 水タンクから水がこぼれ、水漏れの原因になります。 ●水タンクに常温の水道水以外は入れないでください。 水道水(飲用)は、一般に塩素処理がされており、カビや雑菌の繁殖を抑えてくれます。 極端に冷たい水やお湯などは、不具合や故障の原因になります。 入れてはいけない水 ・浄水器の水 ・アルカリイオン水 ・ミネラルウォーター ・井戸水 ・汚れた水 ・40℃以上の温水 ・化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水 ●本製品は外付けタイマー類による使用、及びIoTなどによる遠隔操作を想定して作られていません。 誤作動・故障・事故の原因になります。
 強制	●水タンクを使わない時は水を捨ててください。 水あかやミネラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して、異臭を発生したり、健康を害する原因になります。 ●給水の際は、必ず水タンク内に残った水を排水し、新しい水と交換してください。 水を交換しないと、カビ・異臭・雑菌繁殖の原因になります。 ●動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。 電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。▶13ページ ●涼風/加湿運転後の給水・排水は、運転終了後5分以上経ってからおこなってください。 抗菌フィルターから水が落ちきってからおこなわないと、床が濡れたり、水漏れの原因になります。
 プラグを抜く	●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。 電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。 感電・ショートして発火する原因になります。

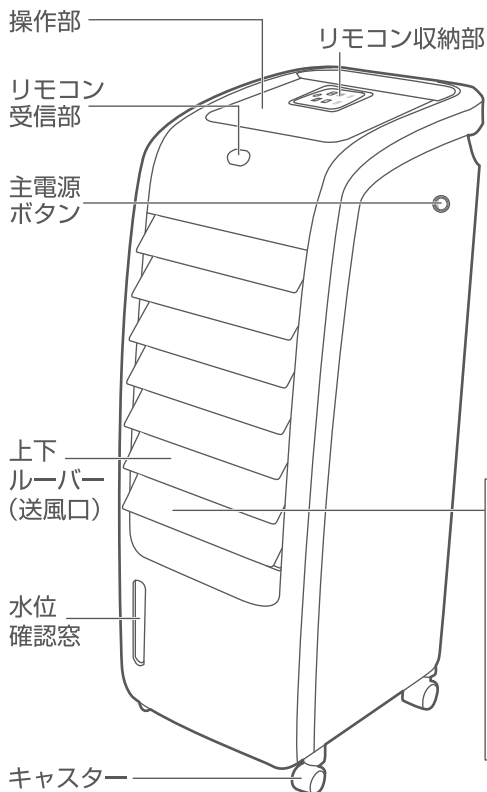
本体の設置について

- 畳・カーペット・防水処理されていない床などの上に設置しないでください。
万一水が漏れた場合、シミ・変色などの原因になります。
- 本体背面から空気を吸気するため、後方10cm以上離してお使いください。
モーターに負荷が掛かり、異常発熱・故障の原因になります。
- 家具・カーテン・電子機器の近くには設置しないでください。
衣類等が湿ったり、機器が故障する原因になります。
- 水平でない場所や不安定な場所に設置しないでください。
転倒して水がこぼれたり、故障・ケガの原因になります。
- 直射日光の当たる場所に設置しないでください。
変質・変形・破損の原因になります。
- 本体の移動は必ず電源が切れた状態で行ってください。
故障の原因になりますので、キャスターのロックを解除して、ゆっくりと移動してください。

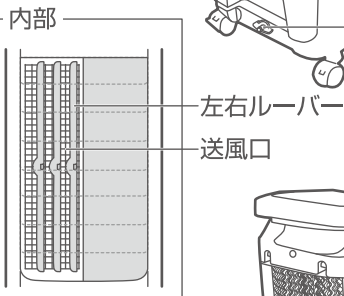
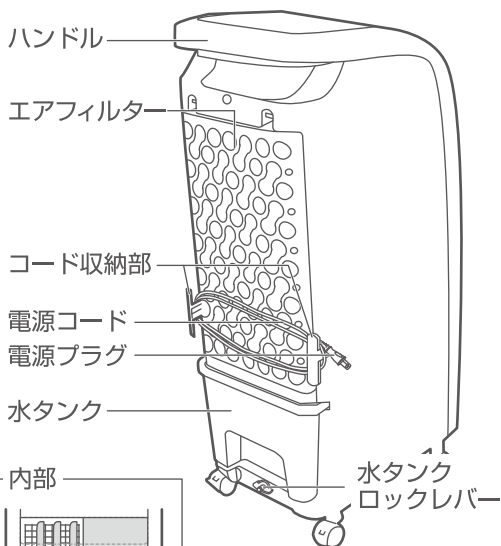


各部のなまえ

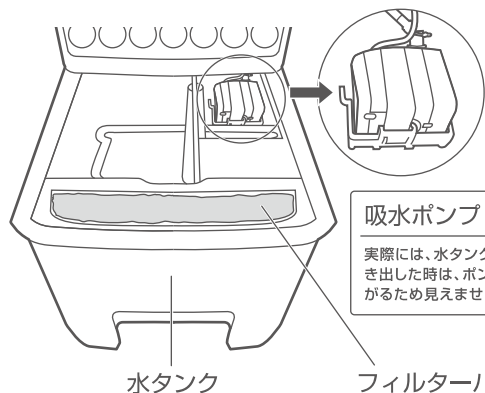
前面



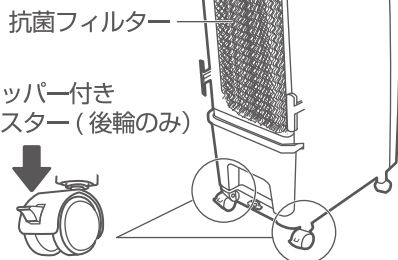
背面



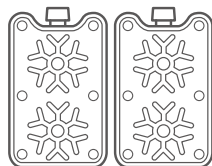
水タンク内



実際には、水タンクを手前に引き出した時は、ポンプは上にあるため見えません。

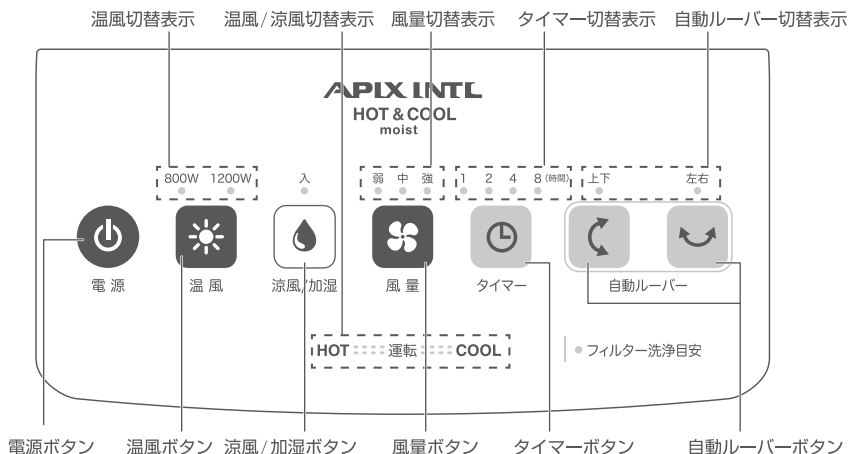


付属品 冷却ボックス 2個

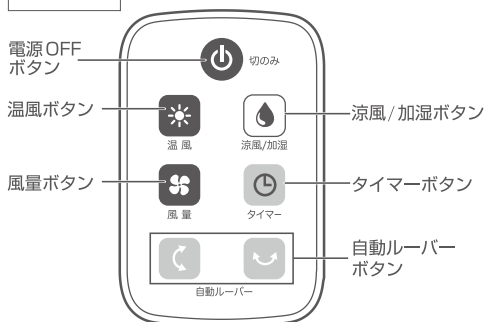


各部のなまえ (つづき)

操作部



リモコン



※リモコン操作で、電源 ON はできません(安全上の設計のため)

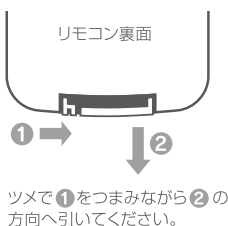
△ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

リモコンの準備

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1 電池トレイを取り出す。

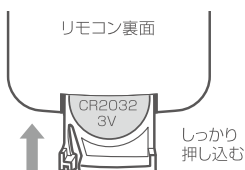


2 電池を電池トレイに入れる。



必ず+面を上に入れてください。

3 電池トレイを取り付ける。



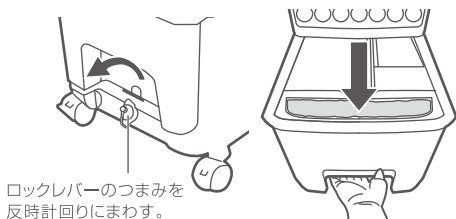
古い電池は各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。

ご使用のまえに

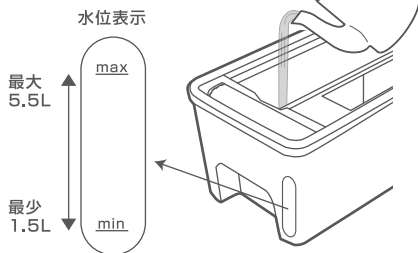
下記手順に従い、給水をおこなってください。

1. 水を入れる

① ロックレバーを解除し、水タンクを
手前に引き出す



② 水タンクに水を入れる



※水を入れる量は水位表示の「min」と「max」の目盛の範囲内としてください。

③ 本体に水タンクを戻す

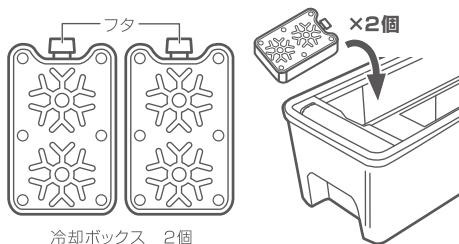
⚠ 注意

- ※涼風/加湿運転をするときは必ず水タンクに水を入れてください。
- ※水道水を使用してください。水道水(飲用)は、一般に塩素処理がされており、カビや雑菌の繁殖を抑えてくれます。
- ※水が「min」の目盛の位置以上入っていないと涼風/加湿運転はできません。水位が「min」の目盛の位置まで下がったら水を補給してください。
- ※水を「max」の目盛以上に入れると水漏れや故障の原因となります。
- ※水タンクには40℃以上のお湯を入れないでください。水タンクが変形する恐れがあります。
- ※アロマオイルや、洗剤など水以外のものは入れないでください。

2. 冷却ボックスを使用する

涼風運転時、風をより涼しくしたい場合は、冷却ボックスを水タンク内へ設置します。

- あらかじめ冷凍庫などで数時間冷凍してから使用します。
(冷凍しないと全く効果はありません。)
- 水タンクに水を入れてから冷却ボックスを入れると、水があふれる恐れがあります。
- 水タンクの右側に冷却ボックスを入れると、正常に涼風運転ができなくなる恐れがあります。
- 冷却ボックスは水タンクの左側に入れてください。
- 冷却ボックスの保冷効果が無くなった場合は、再度冷凍庫で凍らせてください。



⚠ 冷却ボックスについての注意

- ※フタを開けないでください。中の液体を小さなお子様が飲んでしまったり、目に入れたりすると大変危険です。
- ※凍ると膨張します。冷凍庫内のスペースにご注意ください。
- ※冷却ボックスの中身が皮膚についた場合は、すぐに石鹸と水でよく洗ってください。
- ※中身を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- ※中身が目に入った場合は、すぐに水でよく洗い、異常があった時は医師の診断を受けてください。
- ※冷却ボックスを使用して涼風運転をすると、水タンクが結露することがあります。水滴が床に落ちる恐れがありますので、ご注意ください。

ご使用方法

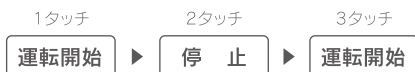
電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

※操作は、本体操作パネルとリモコン(電源ONは不可)のどちらでもおこなえます。

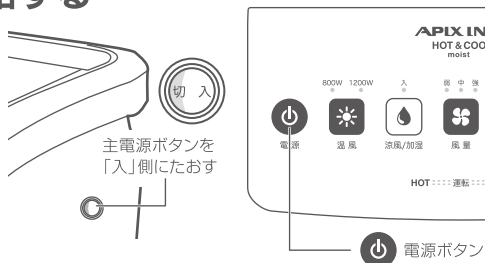
1. 主電源を入れ、運転を開始する

本体右側上部にある主電源を入れ
操作パネルの【電源】ボタンを押すと、
各表示部が点灯し、運転を開始します。

【操作の順】



- 最初に電源を入れると、自動ルーバーボタン「」が点灯します。その後上下ルーバーが開いて固定され、風量「弱」で送風運転を開始します(ルーバーボタンの点灯は消えます)。
- 運転中に電源ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が消灯し、全ての運転が停止します。
- 再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を開始します(オフタイマーを含む)。
- 電源を切ると数秒間送風運転をしてからとまります。



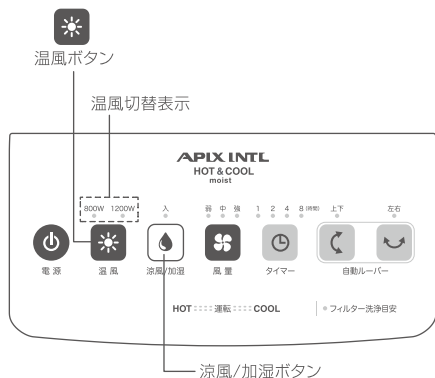
2. 温風(W)を切り替える

運転中に操作パネルの【温風】ボタンを押すと
温風を800W/1200Wから選択できます。

【操作の順】



- 温風ボタンを押すと、風量は「中」に固定されます。
- ※温風の切替まで数秒かかります。



3. 涼風(加湿)運転を開始する

運転中に操作パネルの【涼風/加湿】ボタンを押すと
気化熱を利用した涼風/加湿運転が始まります。

【操作の順】



⚠ 注意

- ※水タンクの水量が不足している時は、アラームが鳴り、運転が停止します。
- ※運転中・直後は水タンクを引き出さないでください。
- ※運転中はエア/抗菌フィルター(▶10ページ)を外さないでください。
- ※運転後に水タンクの水を捨てる・交換する場合は、運転終了後5分以上経過してからおこなってください。
- ※本体底(水タンク下)に水がこぼれたら、タオル等ですぐに拭き取ってください。

※運転前に、水タンクの「min」の目盛の位置以上に水が入っていることを必ず確認してください。

※温風運転時に、こちらのボタンを押すと温風・加湿運転が開始されます。

- 涼風/加湿運転の状態では温風ボタンを押すと、風量「弱」で約10秒運転してから風量「中」で固定されます。



ご使用方法 (つづき)

4. 送風運転 / 風量を調節する

初期設定では電源を入ると、風量ボタン「弱」が点灯し送風運転を開始します。

運転中に操作パネルの【風量】ボタンを押すと、風量表示が切り替わり、風量を弱 / 中 / 強から選択できます。

【操作の順】



- 涼風運転中も、風量を調節できます。
- 温風ボタンを押すと、風量は「中」に固定され、風量調節はできなくなります。

5. 切タイマーを設定する

運転中に操作パネルのタイマーボタンを押すと切タイマー時間が表示され、設定時間経過後に運転を停止します。

【操作の順】



- 再度電源を入ると前回使用時の残り時間から運転をします。

6. 自動ルーバーを設定する

操作パネルの【自動ルーバー】ボタンを【く】押すとルーバーが上下に動きはじめます。

【へ】押すとルーバーが左右に動きはじめます。

【操作の順】

▶ 上下運転



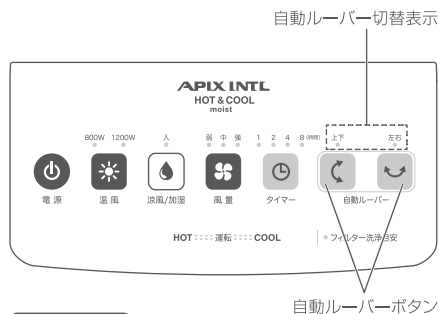
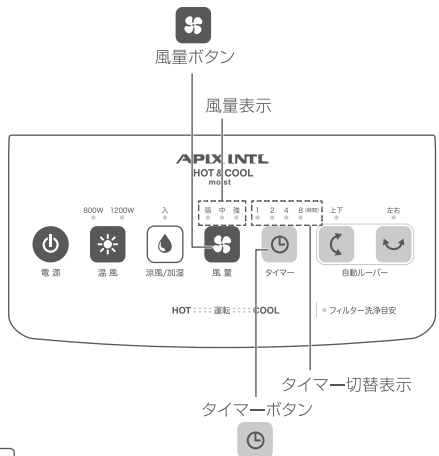
- お好みの角度でルーバーを固定したい場合は連続で2回押してください。

▶ 左右運転



※ ルーバー左右振り角度: 80°

- お好みの角度でルーバーを固定したい場合は連続で2回押してください。



⚠ 注意

温風使用中や、使用直後はルーバー部分に触れないでください。熱くなっておりますので、やけどをする恐れがあります。

その他・操作について

※ 上下・左右のルーバーボタンを3秒長押しするとボタン操作音を消すことができます。

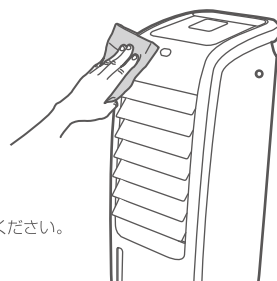
※ 全ての操作表示ライトには、約1分間操作がないと自動的に減光する省エネ機能がついています。

お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れをおこなってください。
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと
汚れがよく落ちやすくなります。

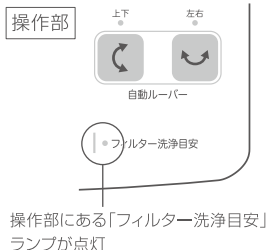


▲ 注意

※シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・みがき粉は使用しないでください。
※強くこすり過ぎないようにご注意ください。キズなどの原因になります。

2. 抗菌 / エアフィルターのお手入れ

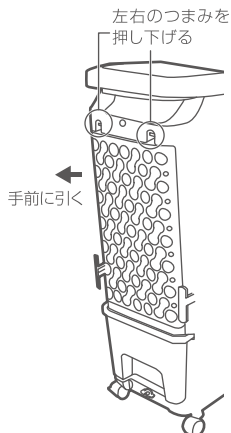
「フィルター洗浄目安」が点灯したら、お手入れをおこなってください。
点灯の目安は、使用後約100時間です。
(汚れがひどい時はその都度お手入れをおこなってください)



※お手入れ後は▶P11ページ「3. 洗浄時間をリセットする」にしたがって
ランプを消灯させてください。

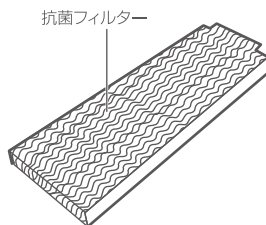
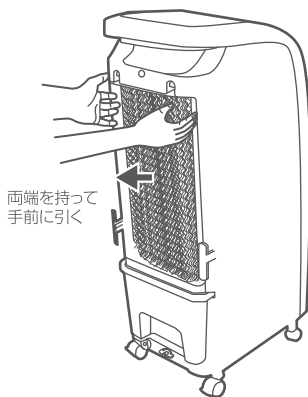
1. エアフィルターを取り出す

エアフィルターの左右のつまみを
押し下げながら、手前に引いて
取り外します。



2. 抗菌フィルターを取り出す

抗菌フィルターの両端を持って手前に引いて取り出します。

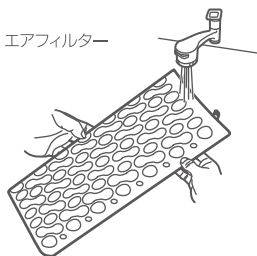


お手入れ (つづき)

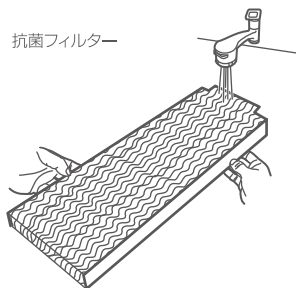
2. 抗菌 / エアフィルターのお手入れ (つづき)

3. 各フィルターを水洗いする

各フィルターは非常に傷みやすいため、破れないようにやさしく水洗いします。



抗菌フィルター



▲ 注意

- ※各フィルターをお手入れの際は、洗剤や薬品を使用しないでください。
- ※各フィルターを強く洗いすぎないでください。破れや型くずれをおこし、機能なくなります。
- ※お手入れ後は、各フィルターをよく乾燥させてください。

3. 洗浄時間をリセットする

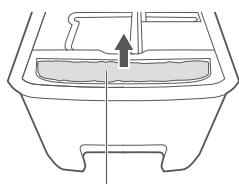
タイマーボタンと風量ボタンを同時に3秒長押しして「フィルター洗浄目安」の洗浄時間をリセットしてください。



4. フィルターパッドのお手入れ

2週間に1回を目安にお手入れをおこなってください。(汚れがひどい時はその都度おこなってください)

1. フィルターパッドを取り出す



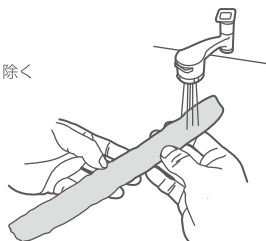
フィルターパッド

2. 水洗いする

フィルターパッドを
やさしく水洗いして汚れを取り除く

▲ 注意

洗剤や薬品を
使用しないで
ください。

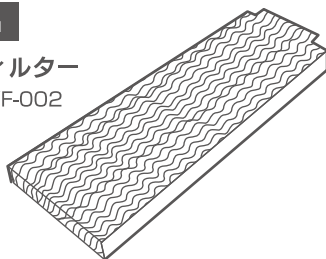


別売品

抗菌フィルター

品番: AWF-002

入数: 1枚



※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からもご利用頂けます。
(下の2次元コードを読み取ってアクセスすることも可能です。)

※お電話でのご購入は▶P13「修理・部品購入のお問い合わせ」をご参照ください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス



www.apix-direct.jp



2次元コード

故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または弊社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容をチェックしてください。

症 状	原 因	処置・確認
リモコンがきかない	電源を入れる操作をしていませんか？	安全上、リモコン操作で電源を入れることはできない設計になっています。
	電池の残量が少なくなっていないですか？	付属の電池はモニター用ですので早めに新しい電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	障害物を取り除き、リモコン受信部に向けて操作してください。
	電池の(+)(-)向きは正しくセットされていますか？	電池の向きを確認して正しくセットしてください。
水が漏れる	水タンクを引き出したまま運転していませんか？	運転の際は水タンクをしっかりと本体に戻してください。
	本体底（水タンク下）に水が溜まっていますか？	本体底（水タンク下）の水を布やタオルなどですぐに拭き取ってください。
	水が入った状態で本体を移動させていませんか？	水タンクに水が入っている場合は本体を移動させないでください。
給水お知らせ表示が点灯する	水タンクの水量がmin以下になっていませんか？	涼風運転の際は、水タンクの水量をmin～maxの範囲になるよう給水してください。
操作ランプが暗くなる	前回操作時から1分以上経過していませんか？	省エネ機能がはたらいています。再度操作すると通常点灯します。
ボタン操作音が鳴らない	操作音が出ない設定になっていませんか？	上下・左右ルーバーボタンを同時に3秒長押しして設定を戻してください。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは弊社アフターサービス(P13)までご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz	水 タ ン ク 容 量	(約)5.5リットル
消 費 電 力	涼風機 100V 50/60Hz : 60/65W	ルーバー振り角度	左右：80° 上下：67°
	温風機 100V 50/60Hz : 1200W	リ モ コ ン 電 池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1
加 湿 量	温風機：175ml/h、涼風機：380ml/h	コ ー ド の 長 さ	(約)1.8m
製 品 寸 法	(約)幅250×奥行330×高さ704(mm)	材 質	本体：ABS樹脂、ポリプロピレン ポリカーボネート、PBT樹脂 水タンク：ポリプロピレン、ポリスチレン 冷却ボックス：ポリエチレン、ポリプロピレン
本 体 質 量	(約)10kg		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

製品ついてご不明の場合には、お買い上げの販売店、または弊社アフターサービスまでお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- *保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- *保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- *保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- *この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- *保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- *保証期間はお買い上げから1年間です。

修理・部品購入のお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容

- 品名
- 品番
- お買い上げ日
- 故障の状況
(できるだけ具体的に)



2次元コード



修理に関するお問い合わせ

0120-350352

部品購入に関する お問い合わせ

0587-22-5353

インターネット販売

www.apix-direct.jp

営業時間：(平日) 月曜日～金曜日
※祝祭日を除く

午前10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

- ※1. 携帯電話・PHSからもご利用できます。
- ※2. 混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直しください。

予備回線：0587-38-5320

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

廃棄について

廃棄処分をされる場合はお住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。